会 議 録

会議の名称	西東京市子ども読書活動推進計画策定懇談会 第2回
開催日時	平成17年9月22日(木) 14:00-16:30
開催場所	田無公民館 3階会議室
出席者	委員：榎田、高嶋、宮坂、服部、越野、鈴木、岡本、宮部、松岡、清水、 宮崎、(欠席・牧野) 事務局：中村(欠席・小池)
議 題	1 各機関選出委員からの報告 2 アンケートについて 3 骨子(案)について 4 文書化するための方法の検討
会議資料の名称	①西東京市子ども読書活動推進計画骨子(案)
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p>1 各機関選出委員からの報告</p> <p>(1) 学校図書館について 司書教諭より 各校により多少の違いはあるが、ある学校の例として次のような取り組みをしている。 ・年間指導計画をもとに、各種取り組みが行なわれている。 学校全体として、読書旬間の実施や図書委員会による読書集会・朝読書・読み聞かせ集会など。各学年・学級による取り組みとして、担任や保護者による読み聞かせや週1回の読書の時間など。 ・教科で調べ学習が必要なときは、学校図書館で調べたり、市図書館から団体貸出で借りる。</p> <p>(2) 学校図書館について 学校図書館専門員より 学校図書館専門員制度は、平成5年9月に旧保谷市で開始され、現在、1名2校兼務、全校で14名配置されている。司書教諭が作成した「図書館年間指導計画」に基づいて資料の選定・収集・受け入れ等間接サービスと、読み聞かせ・ブックトーク・図書室の使い方指導・貸し出しなどの子どもたちへの直接サービスを行なっている。</p> <p>(3) 児童館 児童館活動の中ではイベントや乳幼児サービスに力点がおかれているため、日常の地道な活動である。全体予算の中から、図書を必要に応じて購入して貸し出しをしている。図書館の団体貸出も利用している。ボランティアによるおはなし会を行なっている館が多い。乳幼児サークルでは、職員が読み聞かせを行うなどして乳幼児の親子に読み聞かせの大切さを呼びかけている。</p> <p>(4) 保育園 子どもたちの生活の場である。各クラスに絵本は配置されており、生活のひと時に必ず本に出会える時間がある。自由時間に読んでもらう子もいる。職員の絵本係りが、園の必要に応じて本を購入する。年長児は、図書館に行くこともある。読み聞かせボランティアの入っている園もある。</p>	

(5) 図書館

乳幼児から高校生まで、年齢層に合わせたサービスを実施。おはなし会や人形劇・講演会を実施。各館ともおはなし会には、ボランティアの協力がある。保育園・児童館・学童等への団体貸出と資料配送を行なっている。図書館司書が、各校に出向くこともある。健康推進課と連携し3、4ヶ月検診時に「絵本と子育て事業」（通称ブックスタート）を実施。

2 アンケートについて

集計中につき、次回提出する。（事務局）

3 骨子（案）について

座長・副座長より出された骨子（案）について了承される。

4 文書化するための方法の検討

(1) 各章の担当

第1章～第2章の基本文書の作成について

起草委員会を設立し、案を作成することが、全会一致で承認される。

委員は、座長・副座長・鈴木委員・高嶋委員とすることが、全会一致で承認される。

第3章は、図書館がイメージ図の案を作成する。

第4章は、各機関選出委員が案を作成する。

(2) 検討スケジュール

10月6日 第4章 家庭・地域（保育園・幼稚園を含む）

10月27日 第4章 図書館・学校教育